

Point

1. 個数についての方程式

■ 足りないとき

$$\text{個数} = 1 \text{人あたりの個数} \times \text{人数} - \text{足りない個数}$$

■ 余るとき

$$\text{個数} = 1 \text{人あたりの個数} \times \text{人数} + \text{余る個数}$$

2. 金額についての方程式

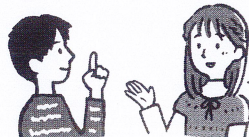
■ 足りないとき

$$\text{金額} = 1 \text{人あたりの金額} \times \text{人数} + \text{足りない金額}$$

■ 余るとき

$$\text{金額} = 1 \text{人あたりの金額} \times \text{人数} - \text{余る金額}$$

『～すると〇〇余る、
～すると〇〇足りない』
といった問題を
過不足算というよ。



個数(金額)や人数を
xやyを使ってあらわし、
連立方程式を
使って解こう。

3. 長いや部屋の問題について

人や対象物(長いや、部屋など)の数を表にあてはめ方程式を解く。

人数	A人	B人	C人
いすの数	x脚	y脚	{全体のいすの数 - (x + y)}脚

[例] いすがy脚ある。1脚に3人ずつ座ると、4人がけのいすが1脚できて、3脚余る。

人数	4人	0人	3人
いすの数	1脚	3脚	(y - 4)脚

4人掛けのいすが
1脚、0人掛けのいすが
3脚なので全部で4脚
使っているね。これを全体の
いすの数yからマイナスすると
3人掛けのいすの数は
(y - 4)脚とわかるね。



余ったいすには
誰も座っていないから、
0人掛けのいすと
考えよう。

問題 1

何人かの子供にチョコレートを配る。1人9個ずつ配るとちょうど配ることができ、1人5個ずつ配ると20個余る。このとき、子供の人数を求めなさい。

- 1 4人
- 2 5人
- 3 6人
- 4 7人
- 5 8人

問題 2

何人かの学生にノートを配る。1人8冊ずつ配ると8冊不足し、1人4冊ずつ配ると8冊余る。ノートの冊数を求めなさい。

- 1 21冊
- 2 22冊
- 3 23冊
- 4 24冊
- 5 25冊

Lesson 12

過不足算

問題 3

クラスで生き物を飼育するために水槽を 1 個買うことにした。1 人 200 円ずつ集めると 1600 円足りず、1 人 250 円ずつ集めても 1000 円足りない。水槽の値段はいくらか。

- 1 4000 円
- 2 4500 円
- 3 5000 円
- 4 5500 円
- 5 6000 円

問題 4

部活に所属する生徒が、お金を出し合ってサッカーボールを 1 個買うことにした。1 人 300 円ずつ集めると 1500 円余り、1 人 250 円ずつ集めると 250 円足りない。サッカーボールの値段と生徒数をそれぞれ求めなさい。

	(サッカーボール)	(生徒)
1	8500	30
2	8500	35
3	9000	30
4	9000	35
5	9500	30

問題 5

修学旅行で生徒を各部屋にわけると、1 室の定員を 5 人ずつにすると 3 人余り、1 室の定員を 6 人ずつにすると 4 人の部屋が 1 室でき、3 室余る。このときの部屋の数と生徒の人数を求めなさい。

	(部屋)	(生徒)
1	21	118
2	21	119
3	22	118
4	23	118
5	23	119

問題 6

講堂の長いすに生徒が座る。1 脚に 7 人ずつ座ると、5 人がけのいすが 1 脚できて、さらに 1 脚余る。また、1 脚に 5 人ずつ座ると 15 人が座れない。いすと生徒の数はそれぞれいくつか。

	(いす)	(生徒)
1	12	70
2	12	75
3	13	70
4	13	80
5	15	70